



# イフジ産業の鶏卵相場予想

## 2024年 11月 の鶏卵相場予想

### 285円

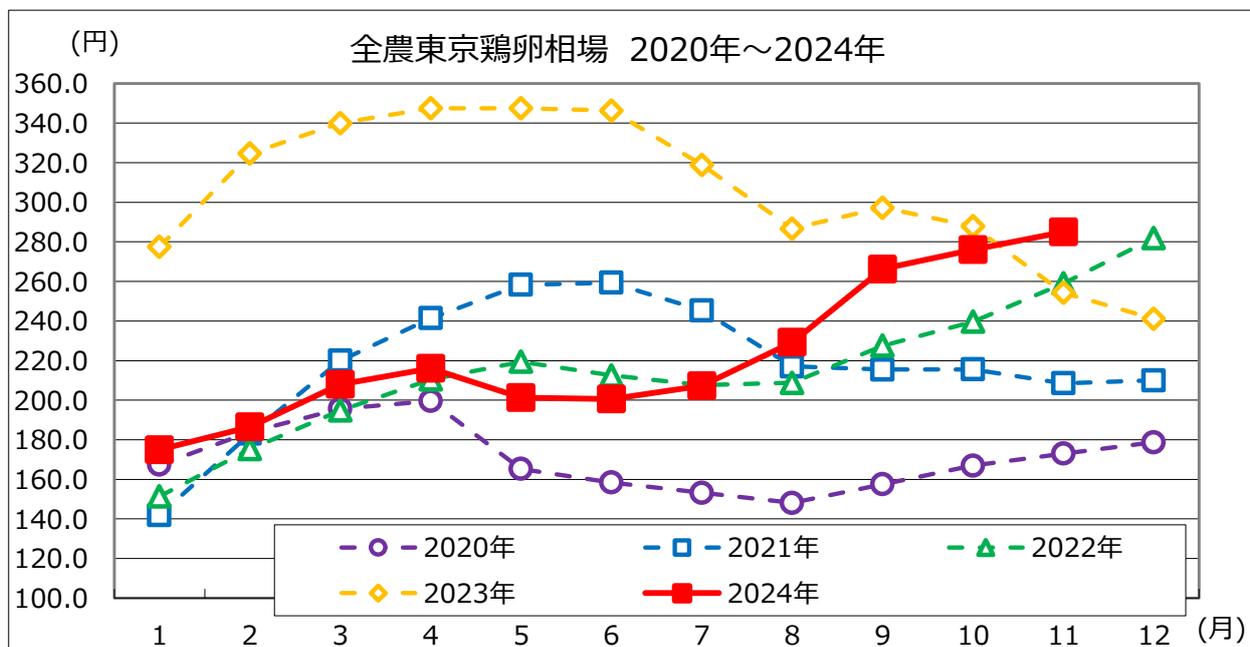
(全農東京相場LM加重平均)

10月の相場ですが、1日にMサイズ10円上昇し、Lサイズ280円・Mサイズ270円にてスタートしました。その後、16日にLサイズ5円下落、Mサイズ10円上昇しました。(2024年10月25日時点のLM加重平均277.5円、月間LM加重平均276.11円)

供給面では、10月に入ってようやく30℃を下回る気温となり、産卵率や個卵重は徐々に回復傾向となっております。しかし、成鶏更新・空舎延長事業からの復帰鶏群の産み出しに一部遅れが出ていることや、全国の餌付け羽数の平均値(2024年1月～8月)が前年比93.1%と低迷していることなどから、依然として不足感は払拭できていないように感じられます。一方の需要面では、業務・外食筋の月見プロモーションは徐々に落ち着いておりますが、行楽シーズンとなりインバウンド中心に人流が増えているように感じます。また、秋冬メニューの開始等もあり、外食筋や加工筋は好調と見受けられます。

さて、11月の相場予想ですが、供給面では朝晩の気温低下がみられ、本格的に産卵率と個卵重の回復が期待できると予想されます。ただ、前述の餌付け羽数低迷に併せて、10月23日に採卵鶏では今シーズン初めての鳥インフルエンザが千葉県で確認されました。鶏卵生産量トップクラスの千葉県での発生により緊張感が高まっているため、予断を許さない状況と言えます。一方の需要面ですが、こちらも前述の通り秋冬メニューの開始や紅葉が徐々に始まっていることから、駅、空港、ホテル、土産関係といった観光需要は特に好調に推移することが予想されます。よって、上記需給バランスより月全体を通して相場は上伸傾向になると予想いたします。月間LM加重平均は285円付近と予想いたします。

ただし、今後の鳥インフルエンザの動向次第では、大きく状況が変わることが考えられます。9月末から10月25日現在まで、野鳥4件、肉用鶏1件、採卵鶏1件の鳥インフルエンザが確認されており、引き続き注視していく必要があります。



※2024年10月の相場は10月25日までの平均値。2024年11月は予想値。  
※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。  
※この情報に関するお問い合わせ等はご遠慮ください。

Egg ×  
Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

